

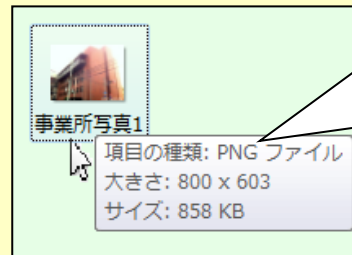
Windows ペイント を使った「ファイル形式変換」

Windows をお使いの方なら、簡単な写真編集に便利なペイントツールを使い、ファイル形式変換を行えます。ここでは Windows 7 のペイントを説明しますが、Windows 8 や 10 でもほぼ同じ要領で操作していただけます。

① まず、お使いになる予定の画像ファイルが適正かどうか確認します。(図 1 参照)

画像ファイルのアイコンにカーソルを合わせると、ファイルの詳細が表示されます
報告システムで使用できる画像ファイルは、「**JPEG**」形式です。
形式が異なる場合は JPEG で保存する必要があります。
例えば(図 1)のファイルは PNG 形式なのでこのままでは使用できませんので、形式を変換する必要があります。

図 1: 画像ファイルをチェック



注: ファイルの種類は、「JPEG ファイル」の他に、GIF、PNG、などの種類がありますが、本公表システムでは、「JPEG」しか使用することができません。

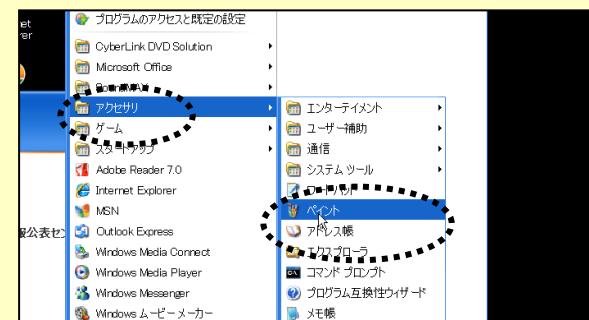
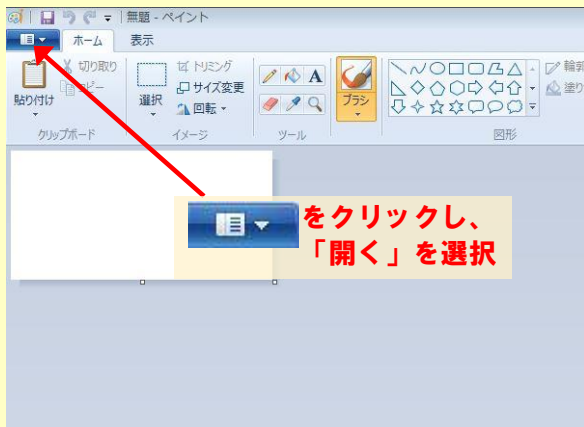
② ペイントツールを起動します。

「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「ペイント」の順に進んでください。(図 2 参照)

図 2: ペイントツールを起動するまで



③ 起動したら、下記の要領で画像を開きます。



(図 3)のように画面上に画像が表示されたことを確認してください。

図 3: ファイルを開いた状態

(画像をクリックせずに作業を進めてください)

④ 「名前を付けて保存」→「JPEG 画像」で保存完了。

注意: 元の画像を消してしまわないよう、上書き保存はしないで下さい。

